

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 摂津市社会福祉協議会

目 次

1. 事業報告

① 多様な活動を生み出す地域づくり

小地域ネットワーク活動事業	1
ボランティアセンター事業	1
あったかご近所サポーター養成講座の開催	2
校区等福祉委員確保のための担い手養成講座等の開催	2
生活支援コーディネーター事業	2
社協会員会費・組織構成会員会費	3
赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動	3
広報活動	3
ICT スマホ・タブレット講座等関連事業	4
献血推進事業	4
地域福祉活動拠点の活用	5

② 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築

地域包括支援センター事業	2
日常生活自立支援事業	7
コミュニティソーシャルワーカー事業	8

③ 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

ライフサポーター事業	9
生活福祉資金貸付事業	10
訪問介護事業・居宅介護事業	11
移送サービスの実施	12
ファミリー・サポート・センター事業	12
子育てサロンへの支援	12

④ 安心して暮らせるまちづくり

災害ボランティアセンターの常設の検討	13
高齢者をターゲットにした犯罪予防の啓発等	13
法人運営	14

2. 巻末資料

1. 事業報告

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、国による様々な行動制限がなくなりました。コロナ禍において、療養や感染防止のあり方は基本的に個人の判断に任せられ、2020年1月に国内で感染者が確認されてから約3年4か月を経て、コロナ対応は平時の体制に移行されました。摂津市社会福祉協議会では、今年度も「地域福祉活動計画」の基本理念である『みんなで支え合い育む、誰もが安心して暮らせる、笑顔あふれるつながりのまちづくり』を目指し、各種事業に取り組んでまいりました。

以下、同計画に掲げる4つの基本目標ごとに、令和5年度の各事業について報告いたします。

基本目標① 多様な活動を生み出す地域づくり

小地域ネットワーク活動事業

校区等福祉委員会を中心に福祉活動拠点や集会所等で、ふれあいサロン・リハサロン等を開催し、専門職による助言を受けながら、地域での健康づくりと介護予防を推進しました。

コロナ禍により各種活動の中止が余儀なくされている中、令和3年度に作成した「校区等福祉委員会ふれあいサロン・リハサロン再開・運営に向けたマニュアル」を活用し、感染予防に十分留意しながら小地域ネットワーク活動を更に展開しました

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
サロン実施回数	480回	334回
サロン参加者総数	17,000人	8,603人

[巻末資料1 ページ参照](#)

ボランティアセンター事業

4年振りにボランティアフェスティバルを開催しボランティア活動の周知と啓発を行いました。

災害発生時に速やかに災害ボランティア活動に取り組むことができるよう、平時から市内のボランティア関係機関や団体、企業、NPO、行政等と連携し、防災と減災に関する情報交換を行う「災害ボランティアネットワーク会議」を開催しました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
ボランティア登録者数	680人	573人
ボランティア派遣数	250回	529回

[巻末資料1 ページ参照](#)

あったかご近所サポーター養成講座の開催

地域で手助けが必要な要支援者を理解し、温かく見守る応援者として、自身でできる範囲で活動を行っていただく方々を「あったかご近所サポーター」として養成し、地域住民同士の支え合い・助け合いを推進します。

コミュニティソーシャルワーカーや生活支援コーディネーターと連携し、校区等福祉委員会やボランティア活動への参加の促進、受講者同士のネットワークづくりによる地域のつながりの再構築に努めました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
講座実施回数	5回	4回

巻末資料3ページ参照

校区等福祉委員確保のための担い手養成講座等の開催

校区等福祉委員会による住民主体の地域福祉活動を推進するための担い手を養成する講座等を開催し、地域住民が参加しやすい仕組みづくり、活動の新たな担い手などの福祉に係る人材の育成に努めました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
委員数（ボランティア含む）	566人	455人

巻末資料4ページ参照

生活支援コーディネーター事業

有償ボランティア活動の実施範囲拡大を行い、様々な地域課題を解決する新たな取り組みを地域住民とともに検討し実施しました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
活動件数	580件	2,564件

巻末資料4ページ参照

社協会員会費・組織構成会員会費

市民や事業所のみなさんからいただいた会員会費や寄付、募金を小地域ネットワーク活動をはじめ、地域に密着した福祉活動を充実させるために活用させていただきました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
協力自治会・町会数	100会	85会
会員会費額	3,500,000円	2,454,595円
参加事業者数	75団体	74団体
組織構成会員会費	180,000円	172,000円

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動

10月1日より全国一斉に始まる赤い羽根共同募金運動について、市内で幅広く募金活動を行いました。今年度は新たな取り組みとして2種類の記念バッチを景品としたカプセルトイ募金を実施しました。

また、共同募金の一環として行う歳末たすけあい運動につきましては、12月1日からの1ヶ月間を運動期間として、募金活動を行いました。集まった募金は、地域福祉のために役立ていただけるように、各種団体への助成等に活用しました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
募金総額（赤い羽根）	3,000,000円	2,645,668円
募金総額（歳末）	2,500,000円	2,179,214円
街頭募金実施場所数	8ヶ所	8ヶ所
募金箱設置場所数	20ヶ所	16ヶ所
法人募金協力数	20企業等	16企業等

広報活動

社協の実施する事業や地域福祉活動を紹介する広報紙「せつつ社協ニュース」を年4回発行しました。

ホームページの更新を各事業の担当者が行うようになり、イベント情報など、よりタイムリーな情報を速やかに提供できるように努めました。

ホームページをはじめ、ツイッターやインスタグラム・LINE（ライン）など多様なツールを活用し、タイムリーな情報発信に努めました。

ICT スマホ・タブレット講座等関連事業

地域で福祉活動に主体的に取り組んでいただいている各校区の福祉委員及びボランティア登録をされている方などを対象に、スマホやタブレットの利用方法を学ぶ講座を実施しました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
講座実施回数	3回	3回
参加者数	20人	26人

献血推進事業

市内において街頭献血を実施するとともに、啓発キャンペーンを行い、献血の推進を図りました。特に、学校献血の実施など、若年層（主に20～30代）への呼びかけを積極的に行い（SNSでの街頭献血の周知や二十歳のつどいでのパンフレットの配布等）、また、街頭献血の際に市役所にて実施（年1回実施）している骨髄バンクドナー登録につきましても、引き続き推進してまいりました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
街頭献血実施数	6回	7回
献血者数	250人	225人
骨髄バンクドナー登録数	5人	4人

巻末資料6 ページ参照

地域福祉活動拠点の活用

市内の「さわやか広場とりかい」、「デイハウスました」、「あいあいホール別府」、「ゆうゆうホール鳥飼西」の4か所の地域福祉活動拠点において、地域住民が集う交流・ふれあいの拠点、地域福祉活動情報の受発信や市民の自主的な福祉活動の場としての利用促進を図りました。

コミュニティソーシャルワーカーや生活支援コーディネーター等の専門職が、地域住民と共に地域住民同士の支え合い活動を構築しながら、地域住民や団体が交流し情報交換を行うことができるよう、拠点活用に努めました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
拠点利用回数	495回	353回

内訳

さわやか広場とりかい	55回
デイハウスました	97回
あいあいホール別府	153回
ゆうゆうホール鳥飼西	48回

基本目標② 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築

地域包括支援センター事業

地域包括ケアシステムの構築に向け地域で暮らす高齢者が必要な社会資源を活用し、いつまでも住み慣れた地域で暮らすことができるよう支援を行いました。

社協ニュースや YouTube 等を活用し、市民に介護、福祉、健康等の啓発や周知活動を行いました。

社会福祉協議会内の連携を密に図り、地域の実態把握に努めます。また、関係機関等との多職種連携研修会への参画、認知症プロジェクトチーム会議等の開催により地域課題の検討や専門職との連携を行いました。

令和5年度より、新たに摂津フレイル予防ネットにともなう65歳以上の対象者への訪問と助言を行いました。

介護予防・日常生活支援総合事業において、現行のサービスに限らず多様な社会資源を活用し、住み慣れた地域での生活が継続できるように支援を行いました。

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務として介護支援専門員に対し、研修会や事例検討会の開催を行いました。

地域ケア会議では引き続き個別ケース会議の開催を行い、中学校区での全体会議で地域課題の共有等を行いました。

地域包括支援センター鳥飼分室においては、地域の方の身近な総合相談窓口として利用いただけるよう、引き続き周知を図ってまいります。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
地域ケア会議	個別15回 全体5回以上	個別11回 全体5回
総合相談（新規）	1,300件	1,323件
健康づくり（はつらつ元気でまっせ講座）	2回	6回
健康づくり（健康づくりグループ支援） 会議含む	6回	10回
健康づくり啓発	認知症予防について 5回	認知症予防について 9回
市民向け研修会	1回	1回

事業所向け研修会	ケアマネジャー向け研修会 2回以上 事業所職員向け研修1回	ケアマネジャー向け研修会 6回以上 事業所職員向け研修1回
ケアプラン作成	12,923件 (内、包括作成4,092件)	11,871件 (内、包括作成4,943件)
認知症初期集中支援 チーム	会議4回以上	会議7回
認知症プロジェクト チーム	会議6回 ひとり歩き声かけ訓練3回	会議6回 ひとり歩き声かけ訓練3回 本人交流会1回

巻末資料7ページ参照

日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害などにより、判断能力にハンディキャップがある方々の福祉サービスの手続き援助や、日常の金銭管理を行うことで住み慣れた地域で安心して住み続けることができるよう、支援をさらに進むよう努めました。

広報紙やホームページ、SNSなどを活用し、幅広く事業の周知と啓発を図り、利用者の拡大に努めました。

高齢者及び障害者（児）等の権利擁護に関する総合的な支援事業を行い、住み慣れた地域で安心して生活が継続できるよう、権利擁護に関する専門相談や成年後見制度利用促進等を行う「（仮称）権利擁護センター」の設置に向け、関係機関と協議・検討を引き続き進めます。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
利用者人数	35人	19人
訪問回数	1,000回	710回

巻末資料16ページ参照

コミュニティソーシャルワーカー事業

ごみ屋敷問題や8050問題、ひきこもり支援などの新たな福祉課題のほか、地域の心配や困りごと、悩みごと、課題の解決のため、地域の専門職や関係機関、地域住民とネットワークを構築し、支え合いの地域づくりを進めながら課題解決に努めました。

また、年齢や所得状況が原因で、住居の確保(契約等)が困難なケースについては、令和3年度に発足しました居住支援協議会等とも十分に連携を図りながら、当事者の支援にあたりました。

地域福祉活動拠点に市社協の職員等が出向いて、福祉に関する様々な相談を受け、様々な情報提供を行う「福祉なんでも出張相談」が地域住民や関係機関から気軽に利用してもらえるよう、日程や場所を工夫し、周知・啓発に努めました。

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に取り組むため、身近な地域に出向いて、要援護者に対する個別支援や住民活動のコーディネートを行うほか、既存の福祉サービスだけでは対応しきれない課題に対して、新たな解決システムの開発に引き続き取り組みます。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
相談件数	650件	530件
相談者数	250人	137人
福祉なんでも出張相談件数	25件	15件

巻末資料17ページ参照

基本目標③ 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり

ライフサポーター事業

民生委員・児童委員を通じてひとり暮らしの登録、高齢者のみ世帯の登録等をされた方や75歳到達の方に対して、必要な見守りの程度に応じて、ライフサポーターが戸別訪問を行いました。心配事や悩み事などを気軽に話せる信頼関係を築き、生活や健康保持に関する情報の提供などを行うことにより、生活環境の向上に努めました。また、困難な課題など、生活支援コーディネーターやコミュニティソーシャルワーカー、地域包括支援センター等と連携を図り、必要なサービスへつなぐなどの支援を引き続き行います。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
ひとり暮らし登録訪問対象	1,400人	1,288人
ひとり暮らし登録訪問回数	6,500回	6,091回
高齢者のみ世帯登録訪問対象	10世帯	7世帯
高齢者のみ世帯登録訪問回数	80回	34回
75歳到達者訪問対象	1,197人	1,154人
75歳到達者訪問回数	1,600人	1,576人

生活福祉資金貸付事業

他から融資を受けることが困難で、所得の少ない世帯または、高齢者世帯及び障害者の属する世帯などに対して、国と大阪府の出資により、低金利で必要な資金を貸し付けるとともに、必要な相談支援を行い、安定した生活を支えられるよう努めました。

貸付での対応が困難な相談者については、生活状況等の聴き取りを行う中で、社協内部や関係機関との連携により、情報提供を行い、必要な支援につなげました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対して生活資金を貸し付けるコロナ特例貸付に関する償還の問合せや、貸付後のアフターフォローに関する相談に応じました。

項目	令和5年度予測	令和5年度実績
貸付相談（小口）	50件	66件
貸付申請（小口）	20件	13件
貸付相談（総合）	10件	16件
貸付申請（総合）	3件	2件
貸付相談（教育）	15件	42件
貸付申請（教育）	8件	6件
貸付相談（その他）	20件	43件
貸付申請（その他）	3件	4件

巻末資料20ページ参照

訪問介護事業・居宅介護事業

利用者が要介護・要支援状態になった場合において、可能な限りその居宅において、自立した日常生活を送れるよう、訪問介護員（ホームヘルパー）を派遣し、適正なサービス提供に努めるとともに、他の関係機関と連携し、安心して在宅生活ができるように支援を行いました。

また、必要に応じてサービスを希望される利用者には介護保険外サービスの提供を行いました。

日常生活の援助や身体の介護を行うホームヘルパーや外出時の支援を行うガイドヘルパーを派遣するなど、障害者の方が安心して、自立した生活を在宅で送れるよう、支援を行いました。

毎月のミーティングで研修会を開催し、ヘルパー業務の質の向上に努めました。

産前産後ヘルパー派遣については、産前産後に体調不良等により家事や育児を行うことに支障があり、かつ、日中援助者がいない状態の方に産前から産後1年未満の間でヘルパー派遣を行い、家事など必要な支援をしました。訪問することで、精神的な不安なども解決できるよう努め、育児への相談があれば、摂津市出産育児課の保健師につなげていきます。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
利用者数（介護）	50人	50人
利用者数（障害）	60人	67人
登録ヘルパー （提供責任者含む）	30人	28人
産前産後ヘルパー 利用者数	10人	10人
産前産後ヘルパー 訪問回数（延べ）	150回	109回

移送サービスの実施

外出が困難で、車いすを利用する障害者の方々を福祉車両でボランティアが送迎し、通院や買い物等の外出を支援に努めました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
利用件数	280回	252回

ファミリー・サポート・センター事業

地域で子ども・子育てを支えるため、「子育てのお手伝いをして欲しい方（利用会員）」と「子育てのお手伝いをしたい方（援助会員）」がお互いに助け合う、会員制の育児支援活動である「ファミリー・サポート・センター」の周知に努め、他機関との連携をさらに強化するなど取り組みました。

来所が難しい方への対応や、行事や親子広場での出張説明会の開催、募集チラシ等の作成を工夫し、会員の拡充に努めました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
利用件数	95件	124件
会員登録数	410人	428人
活動回数	420回	477回

子育てサロンへの支援

地域の子育て中の親同士が気軽に集い、情報交換と仲間づくりを行う「子育てサロン」に校区等福祉委員が参加し、育児の相談に応じました。

項目	令和5年度目標	令和5年度実績
実施回数	60回	61回

巻末資料20ページ参照

基本目標④ 安心して暮らせるまちづくり

災害ボランティアセンターの常設の検討

災害発生時に速やかに災害ボランティア活動に取り組むことができるよう、平時から市内のボランティア関係機関や団体、企業、NPO、行政等と連携し、防災と減災に関する情報交換等を行う「摂津災害ボランティアネットワーク」を定期的で開催します。大規模な災害が発生した時、いち早く生活を立て直し、復興するには、災害ボランティアの支援の力が欠かせないことから、恒常的な災害対策に関する情報発信やボランティアの育成等を目指し、災害ボランティアセンターの常設化について関係機関と協議しました。

高齢者をターゲットにした犯罪予防の啓発等

地域包括支援センターが権利擁護事業として、消費生活相談ルームや警察等と連携し、サロンやリハサロン等の場において、特殊詐欺や訪問販売等、高齢者をターゲットにした犯罪予防の啓発や注意喚起に取り組みました。

法人運営

理事会・評議員会

理事会

年 月 日	場 所	主 な 議 題
令和5年 6月2日	地域福祉活動 支援センター 研修室1	令和4年度事業報告の件 令和4年度決算の件 理事・監事候補者の件 評議員候補者の件 令和5年度第1回評議員会開催の件 評議員選任・解任委員会委員選任の件 第9回評議員選任・解任委員会開催の件
令和5年 6月28日	地域福祉活動 支援センター 研修室1	会長・副会長・常務理事選定の件 顧問の件
令和6年 3月11日	地域福祉活動 支援センター 研修室1	令和6年度事業計画の件 令和6年度収支予算の件 評議員候補者の件 福祉基金運用の件 役員等賠償責任保険契約の件 令和5年度第2回評議員会開催の件 第10回評議員選任・解任委員会開催の件

評議員会

年 月 日	場 所	主 な 議 題
令和5年 6月28日	地域福祉活動 支援センター 研修室1	令和4年度事業報告の件 令和4年度決算の件 理事・監事選任の件
令和6年 3月26日	地域福祉活動 支援センター 研修室1	令和6年度事業計画の件 令和6年度収支予算の件